



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## チャノホコリダニの被害に注意！

### チャノホコリダニ



成虫の体長は0.2mmで非常に小さく、**肉眼では見えない**ため、病害や生理障害と間違いやすい。**葉の縁が内側に曲がる・新芽の萎縮・果実のガクと周辺に傷が付き褐色になる**という3点で判断できる。古葉には見られない。果実の被害はミナミキイロアザミウマの被害に似るが、**ガク全体に傷がつく**ことで区別できる。

新芽を開いて注意深くルーペで見ると、白色半透明・楕円形の成虫が見える。卵は楕円形で、**表面は白色の気泡状の点刻**で覆われている。

目には見えないから病気なのか虫なのか原因が分からない…



イノチオHDでは病害虫診断を行っています！

顕微鏡や検査キットを用いて、原因となる病原菌や害虫、ウイルスを検査します。**迅速・的確な診断**で、適した農薬や対策をご提案いたします。見分けが難しいものや、早急な対応が必要な病害虫も多く存在します。誤った防除を行い、被害をが広がる前に、一度診断を受けてみてはいかがでしょうか？

詳細は各担当営業までお問い合わせください！

**！ 防除チラシ掲載農薬は年間の通し回数をカウントしていません！ ご自身の散布履歴に合わせて薬剤を検討してください！ ！**

| IRAC<br>FRAC | 対象病害虫   | 薬剤名         | 予防 | 治療 | 希釈倍数                           | 使用時期 | 回数 |
|--------------|---|-------------|----|----|--------------------------------|------|----|
| M07,<br>53   | うどんこ病・すすかび病   | フセキワイドフロアブル | ○  | ○  | 1000倍                          | 前日   | 3回 |
| 23           | うどんこ病・アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類・ハダニ類・チャノホコリダニ<br>コナカイガラムシ類 | モベントフロアブル   | —  | —  | 2000倍                          | 前日   | 3回 |
| 7            | うどんこ病・褐色斑点病・菌核病・黒枯病・すすかび病・灰色かび病                       | ネクスターフロアブル  | ○  | —  | 1000倍                          | 前日   | 3回 |
| 30           | コナジラミ類・アザミウマ類・ハダニ類・ハダニ類・オオカブカガ・ハスモンヨトウ・チャノホコリダニ       | グレーシア乳剤     | —  | —  | 2000倍                          | 前日   | 2回 |
| 3            | うどんこ病・黒枯病・すすかび病                                       | スコア顆粒水和剤    | ○  | ○  | 2000倍                          | 前日   | 3回 |
| 6            | コナジラミ類・アザミウマ類・ハダニ類・ハダニ類・オオカブカガ・ハスモンヨトウ・チャノホコリダニ       | アフーム乳剤      | —  | —  | 2000倍                          | 前日   | 2回 |
| 9            | うどんこ病・黒枯病・灰色かび病                                       | フルピカフロアブル   | ○  | —  | 2000～3000倍                     | 前日   | 4回 |
| 20B          | ハダニ類・チャノホコリダニ   | カネマイトフロアブル  | —  | —  | 1000～1500倍<br>(チャノホコリダニ:1000倍) | 前日   | 1回 |

新規殺虫剤 落ちる害虫、生きる益虫

# エフィコン<sup>®</sup> SL

IRAC : 36

- ◆ 有効成分アクサリオンが害虫の行動を阻害
- ◆ 抵抗性害虫への優れた効果
- ◆ 有益昆虫に影響が少ない

なす登録内容

コナジラミ類 1000倍 収穫前日まで 2回以内  
アブラムシ類は 1000～2000倍



● 高温対策専用 バイオスティミュラント

# 炎天マスター



高温ストレスに遭遇する前に処理すると…  
→ **高温耐性のスイッチON!**

- ◎ HSF遺伝子の発現量増加  
(高温に備える指令を伝える遺伝子)
- ◎ 活性酸素種(ROS)の除去  
(ストレスを感じると増加し植物を傷つける物質)

500～1000倍 7～14日間隔 葉面散布

